
2025年3月期(24年度)
第3四半期 決算説明会

2025年2月4日

 三越伊勢丹ホールディングス

- I : 2025年3月期 第3四半期実績
- II : 2025年3月期 通期計画



I : 2025年3月期 第3四半期実績

II : 2025年3月期 通期計画

1. 2025年3月期 第3四半期実績サマリー

- ・ 総額売上高は“高感度上質”戦略、“個客とつながる”CRM戦略を推進し、
国内百貨店が引き続き大幅な増収
- ・ 販売管理費はグループ全体で取り組んでいる経費構造改革が順調に進捗し、
増収に伴う経費増がありながら、引き続き総額で前年を下回る

**第3四半期の営業利益、経常利益は
引き続き統合後最高益を大幅に更新**

2. 2025年3月期 第3四半期連結実績

- ・ 総額売上高：戦略の推進により国内顧客、インバウンド顧客とも堅調に推移し、**引き続き増収**
- ・ 販売管理費：機動的なコントロールをグループで実施し、抑制することで**引き続き前年を下回る**
- ・ 以上の結果、営業利益、経常利益ともに**統合後最高益。営業利益率は6.1%と前年から1.6%改善**

(億円)	上期累計 (4-9月)	前年差	第3四半期 (10-12月)	前年差	第3四半期 累計実績	前年比	前年差
総額売上高	6,191	+576	3,595	+107	9,786	107.5%	+683
売上高	2,640	+155	1,533	+1	4,174	103.9%	+156
売上総利益	1,617	+138	932	+26	2,549	106.9%	+164
販売管理費	1,268	▲8	682	▲16	1,950	98.7%	▲25
営業利益	348	+146	250	+43	599	146.4%	+189
経常利益	387	+158	273	+52	660	146.8%	+210
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	253	+105	210	+48	464	149.4%	+153

3. 国内主要百貨店総額売上高実績(店舗・各社別)

- ・伊勢丹新宿本店は4～12月累計で3,000億円超。銀座店とともに引き続き前年比2桁以上の大幅増収
- ・岩田屋三越は4～12月累計で1,000億円超。札幌丸井三越、名古屋三越の大規模店も引き続き増収

(億円)	総額売上高	前年比	前年差	(億円)	総額売上高	前年比	前年差
伊勢丹新宿本店	3,149	114.0%	+387	札幌丸井三越	463	102.8%	+12
三越日本橋本店	1,226	106.4%	+74	仙台三越	197	95.6%	▲9
三越銀座店	927	120.6%	+158	名古屋三越	475	103.2%	+14
伊勢丹立川店	239	98.7%	▲3	新潟三越伊勢丹	257	94.2%	▲15
伊勢丹浦和店	274	93.4%	▲19	岩田屋三越	1,009	109.1%	+84
三越伊勢丹計	5,817	111.5%	+597	地域主要5社計	2,403	103.7%	+86

4. 連結販売管理費増減

- ・ 経費構造改革の全社的な推進と機動的なコントロールにより販売管理費総額は前年差▲25億円の削減
- ・ 経費構造改革：11月公表の年間削減計画▲70億円に対し、4～12月累計で▲60億円と着実に進捗
- ・ 物価影響：水光熱費は前年に対して第3四半期では微増にとどまり、4～12月累計では前年を下回る

(億円)	第3四半期 累計実績	前年増減	前年増減の内訳				
			当年増減				
			経費 構造改革	売上連動	戦略経費	物価影響	その他
人件費	692	▲5	▲28		+6	+17	
宣伝費	67	▲4	▲5	+1			
地代家賃	237	▲9	▲14	+5			
外部委託費	217	▲2	▲3		+1		
減価償却費	168	▲2			+2		▲4
水光熱費	72	▲1	▲1				
その他	493	+0	▲8	+11		+2	▲5
合計	1,950	▲25	▲60	+17	+9	+19	▲10

5. セグメント別業績

- ・百貨店業 : 様々な戦略の奏功による増収と、経費構造改革の推進により、**引き続き大幅な増収増益**
- ・クレジット・金融業 : 経費構造改革のさらなる推進と堅調なカード扱い高の推移により増益
- ・不動産業 : 建装事業の好調とテナント入れ替えによる賃料収入の増加により増益

(億円)	総額売上高	前年比	売上高	営業利益	前年差
百貨店業	9,099	107.5%	3,478	498	+156
クレジット・ 金融・友の会業	278	104.2%	256	55	+26
不動産業	205	112.0%	205	26	+5
その他※	201	108.4%	233	19	+1
合計	9,786	107.5%	4,174	599	+189

※その他セグメントの営業利益には、調整額(2.1億円)を含む



- I : 2025年3月期 第3四半期実績
- II : 2025年3月期 通期計画**

1. 2025年3月期 通期計画サマリー

「**百貨店の再生**」フェーズの最終年度としての戦略推進と
販売管理費の機動的な対応は計画通りに進捗
足元も想定通りに推移していることから
通期計画は11月計画通り

2. 2025年3月期 連結計画

- ・ 総額売上高：戦略の推進に加え、インバウンドの回復も順調なため、11月計画通り
- ・ 販売管理費：戦略推進による経費投下は行いながら着実にコントロールし、11月計画通り
- ・ 営業利益、経常利益、当期純利益ともに11月計画から変更無し

(億円)	通期	前年比	前年差	11月計画差
総額売上高	13,200	107.8%	+953	-
売上高	5,560	103.6%	+195	-
売上総利益	3,410	106.9%	+220	-
販売管理費	2,690	101.7%	+44	-
営業利益	720	132.4%	+176	-
経常利益	770	128.6%	+171	-
当期純利益	580	104.4%	+24	-



本資料における情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。この事項は、当社が開示時点で入手可能な情報に基づき合理的に判断した予想であり、様々なリスクや不確実性を含んでおります。従って、実際の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の要因により見通しと異なる可能性があります。